

## 移動タンク貯蔵所等による仮貯蔵・仮取扱い実施計画書【例2】

### 1 目的

震災等により被災地において災害復興のための重機への燃料補給及びドラム缶への注油を行うために必要な事項を予め計画します

### 2 仮貯蔵・仮取扱いをする場所

佐世保市〇〇町〇〇〇番地〇号 □□□会社西側空地

### 3 仮貯蔵・仮取扱いに使用する部分の面積

約〇〇〇平方メートル

### 4 計画地のレイアウト

別紙のとおり

### 5 仮貯蔵・仮取扱いをする危険物の類・品名・数量

第4類第2石油類（軽油） 1日最大20,000リットル

### 6 指定数量の倍数

20倍

### 7 貯蔵及び取扱いの方法

- (1) 移動タンク貯蔵所から直接重機への給油及びドラム缶への詰替えを行う（詰替えたドラム缶は別途確保する貯蔵場所へ速やかに移動させる）。
- (2) 保有空地进行を6メートル確保する。
- (3) 高温になることを避けるため、必要に応じて通気性を確保した日除けを貯蔵場所に設ける。
- (4) 第5種消火設備 10型ABC粉末消火器 3本を設置する。
- (5) 標識、掲示板を設置し注意喚起を行う。

「危険物仮貯蔵所・仮取扱所」、「危険物の類・品名・数量（倍数）」、「火気厳禁」

### 8 安全対策

- (1) ドラム本体のアースを確保する。
- (2) 危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者免状保有者が行う。
- (3) 吸着マット等危険物の流出等の応急資機材を準備する。
- (4) 〇〇〇〇

### 9 管理状況

- (1) 保有空地的の周囲にバリケード等を設け、空地进行を確保する。
- (2) 敷地的の出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。
- (3) 作業前と作業後に点検を行い、その結果を記録する。
- (4) 〇〇〇〇

### 10 その他必要な事項

移動タンク貯蔵所への注油は別の場所で行う。

〇〇〇〇・・・。

実施計画書提出者住所・氏名・電話番号